

山口市工事検査基準

(目的)

第1条 この基準は、別に定めがある場合を除くほか、山口市が発注する建設工事（直営工事及び上下水道事業管理者の所管に属する工事を除く。以下「工事」という。）の検査に必要な技術的事項を定め、検査の適切な実施を図ることを目的とする。

(検査の内容)

第2条 検査は、当該工事の出来高を対象として、実地において行うものとし、契約図書に基づき、工事の実施状況、出来形、品質及び出来ばえについて、適否の判断を行うものとする。

(工事実施状況の検査)

第3条 工事実施状況の検査は、契約図書等の履行状況、工程管理、安全管理、工事施工状況及び施工体制等の工事管理状況に関する各種の記録（写真、ビデオによる記録を含む。以下「各種の記録」という。）と、契約図書とを対比し、別表第1に掲げる事項に留意して行うものとする。

(土木工事の出来形の検査)

第4条 土木工事における出来形の検査は、位置、出来形寸法及び出来形管理に関する各種の記録と設計図書とを対比し、別表第2に基づき行うものとする。

ただし、外部からの観察、出来形図、写真等により当該出来形の適否を判定することが困難な場合は、検査職員は契約書の定めるところにより、必要に応じて破壊して検査を行うものとする。

(土木工事の品質の検査)

第5条 土木工事における品質の検査は、品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書とを対比し、別表第3に基づき行うものとする。

ただし、外部からの観察、品質管理の状況を示す資料、写真等により当該品質の適否を判定することが困難な場合は、検査職員は契約書の定めるところにより、必要に応じて破壊して検査を行うものとする。

(建築工事、機械設備工事及び電気工事の検査)

第5条の2 建築工事、機械設備工事及び電気工事（以下「建築工事等」という。）の検査は、各種の記録と設計図書とを対比し、別表第4、別表第5及び別表第6に基づき行うものとし、施工の正確度、機能及び安全性を確認し使用材料の品質・形状並びに標準規格数量等に留意するものとする。また、別途契約工事又は既存施設等に関連する部分は、特に注意して検査を行うものとする。なお、別表に記載のないもの又は別表により難しい場合については、各工事ごとに対応するものとする。

ただし、外部からの観察、品質管理の状況を示す資料、写真等により当該品質の適否を判定することが困難な場合は、検査職員は契約書の定めるところにより、必要に応じて破壊して検査を行うものとする。

2 検査により改善が必要と判断した事項については、速やかに規則により処理するものとする。

（出来ばえの検査）

第6条 出来ばえの検査は、仕上がり面、とおり、すり付けなどの程度及び全般的な外観について目視、観察により行うものとする。

（技術的な検査方法の運用）

第7条 技術的な検査方法については、土木工事は一般的な検査内容を定めた山口市土木工事検査技術マニュアル（以下「マニュアル」という。）、建築工事等については各公共建築工事標準仕様書を参考として運用するものとする。工事の種類、規模及び施工条件等により、マニュアル及び各公共建築工事標準仕様書を適用することが適切でない場合は、設計図書に明示する事項により適切な検査を実施するものとする。

附 則

この基準は、平成17年10月1日から適用する。

附 則

この基準は、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この基準は、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この基準は、平成26年4月1日から適用する。

別表第1（第3条関係）

工事の実施状況の検査留意事項

項目		関係書類	内容
1	契約図書の履行状況	契約書、仕様書	指示・承諾・協議事項等の処理内容、支給材料・貸与品及び工事発生品の処理状況その他契約書等の履行状況（他に掲げるものを除く。）
2	工事施工状況	施工計画書、工事打合せ簿 その他関係書類	工法研究、施工方法及び手戻りに対する処理状況、現場管理状況
3	工程管理	実施工程表、工事打合せ簿	工程管理状況及び進捗内容
4	安全管理	契約図書、工事打合せ簿	安全管理状況、交通処理状況及び措置内容、関係法令の遵守状況
5	施工体制	施工計画書、施工体系図、施工体制台帳	適正な施工体制の確保状況

別表第2（第4条関係）

出来形寸法検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 密 度	
共 通	一 般 施 工	共通的重 矢板工	基準高、変位、根入長、延長 100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）	
		法枠工 吹付工 植生工	厚さ、法長、間隔、幅、延長 200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）	
	基礎工	基準高、根入長、偏心量	構造物の1基又は1目地間当たり1箇所以上 ※②	
	石・ブロック積（張）工	基準高、法長、厚さ、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）	
	一般舗装工	路盤工	基準高 幅、厚さ	基準高、幅は200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）。基準高は下層路盤工のみ実施 厚さは、出来形管理図表及び写真等によるが、必要と認めたときは、掘起しによる
		舗装工	幅、厚さ、横断勾配、平坦性	幅は、200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上） 厚さは、厚さ管理用のコアーによるが、必要と認めたときは、コアー抜取りによる 平坦性は資料検査
		地盤改良工	基準高、幅、厚さ、延長	200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）
	土工	基準高、幅、法長	200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）	
河 川	築堤護岸	基準高、幅、厚さ、高さ、法長、延長	200mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は2箇所以上）	
	浚渫（川）	基準高、幅、深さ、延長		
	樋門・樋管	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	水門、樋門、樋管は本体部、呑口部につき構造寸法表示箇所の任意部分 函渠は同種構造物ごとに2箇所以上	
	水門			
海 岸	堤防護岸	基準高、幅、厚さ、高さ、法長、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）	
	突堤・人工岬			
	海域堤防			

別表第2（第4条関係）

出来形寸法検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 密 度
砂 防	砂 防 ダ ム	基準高、幅、厚さ、延長	構造図の寸法表示箇所 ¹ の任意部分（2箇所以上）
	流 路	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	斜 面 対 策	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	主たる構造物について100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
ダ ム	コンクリートダム	基準高、幅、ジョイント間隔、堤長	5ジョイントにつき1箇所以上
	フイルダム	基準高、外側境界線	5測点につき1箇所以上
道 路	道 路 改 良	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	橋 梁 下 部	基準高、幅、厚さ、高さ、スパン長、変位	スパン長は、各スパンごと その他は同種構造物ごとに1基以上につき 構造物図の寸法表示箇所の任意部分
	鋼 橋 上 部	部材寸法 基準高、支間長、中心間距離、キャンバー	部材寸法は、主要部材について、寸法表示箇所の任意部分 その他は、5径間未満は2箇所以上、5径間以上は2径間につき1箇所以上
	コンクリート橋上部	部材寸法 基準高、幅、高さ、厚さ、キャンバー	部材寸法は、主要部材について、寸法表示箇所の任意部分 その他は、5径間未満は2箇所以上、5径間以上は2径間につき1箇所以上
	ト ン ネ ル	基準高、幅、厚さ、高さ、深さ、間隔、延長	両坑口部を含めて、100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長200m以下の場合は両坑口部を含め3箇所以上）
下 水 道	シールド工管渠	基準高、延長、中心線のずれ、仕上り内径、二次覆工厚	基準高、仕上り内径は、1施工箇所に2箇所以上 その他は適宜実施
	推進工管渠	基準高、延長、中心線のずれ	基準高は、1施工箇所に2箇所以上 その他は適宜実施

別表第2（第4条関係）

出来形寸法検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 密 度
下水道	開 削 工 管 渠	基準高、延長、中心線のずれ、幅、高さ	基準高は、1施工箇所につき2箇所以上 その他は適宜実施
	マ ン ホ ー ル ポ ン プ 場 終 末 処 理 場	工種に応じ、基準高、幅、厚さ、深さ、長さ、高さ等	構造物ごとに適宜決定
港	防波堤、護岸物揚場、岸壁	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	浚渫工、置換工	基準高、幅、延長 法勾配	測線、間隔は適宜決定
湾	捨 石 工	基準高、幅、延長	100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
	ケ ー ソ ン コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク	製作形状寸法 基準高、法線の出入、延長	製作形状寸法は、寸法表示箇所の任意部分 100mにつき1箇所以上（ただし、施工延長100m以下の場合は2箇所以上）
その他の構造物		工種に応じ、基準高、幅、厚さ、高さ、深さ、法長、長さ等	同種構造物ごとに適宜決定

備考

- 1) 検査は実地において行うことを原則とするが、特別の事由により実地において検査できない場合、当該工事の主体とならない工種及び不可視部分については、出来形管理図表、写真、ビデオ、品質証明書等により検査することができる。
- 2) 施工延長とは施工延べ延長をいう。また、施工延長の測定は各測点間を抜取り測定することにより全延長の測定を省略することができる。

別表第3 (第5条関係)

品質検査基準

工 種		検 査 内 容	検 査 方 法	
共 通	材 料	(1)品質及び形状は、設計図書等と対比して適切か。	(1)観察又は品質証明書により検査する。 (2)場合により実測する。	
	基礎工	(1)支持力は、設計図書等と対比して適切か。 (2)基礎の位置。上部との接続等は適切か。	(1)主に施工管理記録及び観察により検査する。 (2)場合により実測する。	
	土 工	(1)土質、岩質は、設計図書等と一致しているか。 (2)支持力又は密度は設計図書等対比して適切か。		
	無筋、鉄筋 コンクリート	コンクリートの強度、スランプ、塩化物総量値、アルカリ骨材反応対策、水セメント比等は、設計図書等と対比して適切か。		
	構造物の機能	構造物又は付属設備等の性能は、設計図書等と対比して適切か。	主に実際に操作し検査する。	
道 路	舗 装	路盤工	(1)路盤材料の合成粒度は設計図書等と対比して適切か。 (2)支持力又は締固め密度は設計図書等と対比して適切か。	(1)主に施工管理記録及び観察により検査する。 (2)場合により実測する。
		ア ス ファ ルト 舗 装 工	アスファルト使用量、骨材粒度、密度及び舗設温度は設計図書等と対比して適切か。	(1)主に厚さ管理用に採取されたコアー及び現地の観察並びに施工管理資料により検査する。 (2)場合により実測する。

別表第4 (第5条の2関係)

建築工事検査基準

工種	検査項目	検査内容	摘要
1 一般 共通 事項	①設計図面	・図面と現場との整合はよいか	
		・使用材料等の適否判定はよいか	
	②内訳書	・内訳数量と施工数量の対比	
		・設計変更時の数量の適否	
	③ 現場説明事項	・特記事項の確認	
		・内容の確認	
	④ 指示書、質疑書	・指示、処置事項の確認	
	⑤ 契約関係書類	・工事着手届、工程表の確認	
		・使用材料等の適否判定はよいか	
		・現場代理人、主任(監理)技術者届と現場技術者との確認	
		・施工体制台帳又は施工体系図の確認	
		・建退共等の確認	
	⑥ 産廃関係等	・発生材処理計画書及び報告書	
		・再生資源利用促進実施書	
・収集運搬業、処分業許可書			
・収集運搬、処分委託契約書			
・マニフェスト、計量票の確認			
・アスファルト配合認定書			
⑦ 工事カルテ	・内容の確認		
⑧ 総合施工計画書 施工計画書	・内容の確認		
	・出来形の管理基準の設定確認		
⑨ 写真管理	・着工前現況、施工手順、隠ぺい部分、材料検収等の確認		
	・完成状況等の撮影の確認		
⑩ 各種試験成績表及び証明書等	・鋼材等の引張り及び曲げ試験		
	・コンクリート強度試験		
	・溶接部超音波探傷試験		
	・圧接部超音波探傷試験		
	・製品検査証明書		
	・各種保証書関係		
⑪ 工程表	・監督員の承認の確認		
⑫ 現場災害防止協議会	・一月に一度の開催 KY活動実施	新規入場者教育	
⑬ 工事進捗状況報告書	・予定と実施との関連		
⑭ 工事安全訓練(教育)	・一月に一度、4時間の開催	出面等の確認	
	・社内検査の実施の確認		

工種	検査項目	検査内容	摘要	
2 仮設 工事	① 仮囲い、仮設間仕切り	・種類、範囲 ・設置状況	仮設物の固定 安全対策	
	② 足場（手摺先行型等）	・設置状況		
	③ 災害防止（各シート、金網、防護棚等）	・種類、設置状況		
	④ 監督員事務所	・規模、備品		
	⑤ 工事表示板等	・各掲示物の設置状況		
	⑥ 工事用水、電力	・設置状況、精算		
	⑦ 仮設物撤去	・撤去状況		
	⑧ ベンチマーク、建物配置	・確認状況		
3 土 工事	① 埋戻し	・転圧状況	排ガス対策型 建設機械	
	② 発生土	・積込み、運搬、処分状況		
	③ 整地	・厚さ、範囲		
	④ 山留め・工法、範囲	・工法、範囲		
4 地 業 工 事	① 防湿材	・規格、厚さ		
	② 断熱材			
	③ 砂利敷き	・厚み、転圧状況		
	④ 載荷試験	・試験報告書		
	既製コンクリート杭地業			
	① 施工管理技術者 （基礎施工士）	・資格証、現場状況		施工報告書 杭芯ずれ図作成 基礎補強状況
	② 既製コンクリート杭	・規格、径、本数		
	③ 溶接技能者	・資格証、現場状況		
	④ 根固め、周辺固定液	・配合計算書、使用量		
		・圧縮強度試験成績表		
	⑤ 施工記録	・試験堀立会状況 ・杭頭処理		
	場所打ちコンクリート杭地業			
	① 施工管理技術者 （基礎施工士）	・資格証、現場状況	施工報告書 杭芯ずれ図作成 基礎補強状況	
	② コンクリート	・配合計画書、納入書		
		・圧縮強度試験成績表		
	③ 鉄筋	・規格、径（ミルシート等）		
・配筋状況、配筋検査立会状況				
④ 溶接技能者	・資格証、現場状況			
⑤ 施工記録	・試験堀立会状況			
	・杭頭処理			

工種	検査項目	検査内容	摘要
5 鉄筋 工事	① 鉄筋、溶接金網	・規格、径（ミルシート等）	
		・配筋状況、配筋検査立会状況	
	② 圧接技能者	・資格証、現場状況	
	③ 超音波探傷試験	・資格証、現場検査状況 ・報告書（社内・第3者）	
6 コン クリ ート 工事	① 配合計画書	・種類、強度、塩分量等	欠け、クラック ジャンカ コーン穴埋め 型枠材料、釘の 撤去
	② 納入書	・種類、強度、積載量、時間等	
	③ 打設	・打設立会状況	
	④ 出来形	・寸法の確認	
	⑤ 強度試験	・圧縮強度試験成績書	
	⑥ 型枠材料		
7 鉄骨 工事	① 製作工場	・グレードの確認	鉄骨施工図 工場原寸検査 立会 工場製品検査 立会 建方検査記録 ねじ山の余長
	② 鋼材類	・規格、寸法（ミルシート等）	
	③ 鉄骨製作管理技術者	・資格証	
	④ 溶接施工管理技術者	・資格証	
	⑤ 超音波探傷試験	・資格証、検査状況、報告書 （自社・第3者）	
	⑥ ボルト	・規格、寸法（ミルシート等）	
	⑦ 高力ボルト締付け	・施工状況、報告書	
	⑧ アンカーボルト	・規格、径、長さ	
	⑨ 錆止塗装	・施工状況、使用量	
	⑩ スタッド溶接技能者	・資格証、施工状況	
	⑪ スタッドボルト打撃曲げ検査	・検査状況、報告書	
	⑫ 溶融亜鉛メッキ付着量	・試験報告書	
	⑬ ボルト摩擦面の処理	・施工状況	
	⑭ 耐火被覆	・工法、規格、施工状況 ・吹付け厚さ	
8 A ブ ロ ッ ク 等 工 事	① 各材料（ブロック・ALC等）	・品番、規格、厚さ	防火認定 耐火性能
	② ALCパネル取付	・取付金物、工法	
	③ 配筋等	・施工状況	
9 防 水 工 事	① 各材料	・工法、品番、規格、厚さ	浮き、はがれ、 傷、色むら等
	② 工程	・施工状況	
	③ 塗布量	・使用量	
10 石 工 事	① 材料	・品番、規格、厚さ	傷、汚れ 目地充填不足 不良の場合 貼直し
	② 接着剤	・F☆☆☆☆	
	③ 工程	・施工状況	

工種	検査項目	検査内容	摘要
11 タイル工事	① 材料	・品番、規格、厚さ	傷、汚れ、浮き 目地充填不足 不良の場合は貼替
	② 接着剤	・F☆☆☆☆	
	③ 工程	・施工状況	
	④ 打診検査	・検査状況・報告書	
	⑤ 接着力試験	・試験結果報告書	
12 木工事	① 木材	・規格、樹種、寸法	ささくれ、割れ 面取り、目違い等
	② 含水率	・計測・検査立会状況	
	③ 接着剤	・F☆☆☆☆	
	④ 防腐処理	・材料、塗布状況	
	⑤ 施工状況		
13 樋屋根工事及び	① 材料	・承認図（品番、規格、厚さ）	樋樋の下り止め
	② 施工状況		
14 金属工事	① 材料	・承認図（品番、規格、厚さ）	承認図 固定確認 面取り
	② 溶融亜鉛メッキ付着量	・試験報告書	
	③ 施工状況		
15 左官工事	① 各吹付塗料	・規格	仕上面、穴、塗り むら、気泡 亀裂、浮き、不陸
	② 工程	・施工状況	
	③ 塗布量	・使用量	
	④ モルタル防水剤	・品番、規格、施工状況	
	⑤ その他の施工状況		
16 建具工事	金属製建具		作動状況の確認
	① 建具本体	・承認図（形状、規格、性能）	
	② 製作・施工状況	・アンカー間隔、防錆塗装	
	③ 防水モルタル	・枠まわり充填状況	
	④ 電動シャッターの安全装置	・性能証明書	
	⑤ 自動ドア開閉装置の性能	・性能証明書	
	木製建具		作動状況の確認
	① 建具本体	・承認図（形状、規格、性能）	
	② 骨組（吊元桧等）	・製作状況	
	③ 合板	・規格、厚さ、F☆☆☆☆	
	④ 接着剤	・規格、F☆☆☆☆	
	建具用金物・ガラス		ガラス取付状況
	① かぎ箱	・室名札等	
	② ガラス	・規格、厚さ	
	③ 網入りガラスの防錆	・防錆塗料の施工状況	

工種	検査項目	検査内容	摘要
17 塗装 工事	① 各塗料	・規格	色むら、汚れ等 不良の場合は塗替
	② 工程	・施工状況	
	③ 塗布量	・使用量	
18 内装 工事	① 各材料	・品番、規格、厚さ	浮き、はがれ 傷、隙間、汚れ等 不良の場合は取替
	② 各接着剤	・F☆☆☆☆	
		・施工状況、使用量 ・空気環境の測定	
19 屋外 工事	① 出来形図面	・数量の確認	蓋等の据付 通り、勾配等 フェンスなどの 固定確認
	② アスファルト舗装	・実施配合書、品質証明書、コア	
		・工程（各層の転圧状況、厚さ） ・路盤の締固め試験成績書	
	③ 排水工事	・規格、形状、寸法、施工状況	
	④ 各コンクリート製品	・規格、形状、寸法、施工状況	
	⑤ 樹木	・樹種、規格、肥料使用量	
⑥ 擁壁、石積、フェンス等	・規格、形状、寸法、施工状況		
20 雑 工事	① 各材料	・品番、規格、形状、寸法	傷、汚れ等 固定確認 作動状況の確認
		・施工状況	
21 解体 工事	① フロンガス	・処理許可証、破壊証明書	残存建物の処置 敷地の安全確認 周辺への配慮
	② PCB	・判定報告書、処理	
		・保管状況	
	③ アスベスト成形板撤去 吹付アスベスト撤去	・施工計画（作業主任者、健康 診断、教育等）	
		・調査報告書、施工	
		・処分状況	
		・アスベスト濃度測定報告書 ・関係官庁への届け出	
④ 施工状況	・散水、基礎寸法計測、樹木撤去		
⑤ 端末処理	・給排水、ガス、電気、電話		
⑥ 既設杭の状況	・杭伏図（杭位置確認）		
22 内・ 外壁 改修 工事	① 調査・完成	・調査報告書、完成図等	不陸、塗りむら等
	② 工程	・施工状況（各工法）	
	③ 材料	・規格、使用量	
	④ 数量書と写真の照合		

別表第5 (第5条の2関係)

機械設備工事検査基準

工種	検査項目	検査内容	摘要
1 一般 共通 事項	①設計図面	・図面と現場との整合はよいか	
		・使用材料等の適否判定はよいか	
	②内訳書	・内訳数量と施工数量の対比	
		・設計変更時の数量の適否	
	③ 現場説明事項	・特記事項の確認	
		・内容の確認	
	④ 指示書、質疑書	・指示、処置事項の確認	
	⑤ 契約関係書類	・工事着手届、工程表の確認	
		・使用材料等の適否判定はよいか	
		・現場代理人、主任(監理)技術者届と現場技術者との確認	
		・施工体制台帳又は施工体系図の確認	
		・建退共等の確認	
	⑥ 産廃関係等	・発生材処理計画書及び報告書	
		・再生資源利用促進実施書	
		・収集運搬業、処分業許可書	
		・収集運搬、処分委託契約書	
		・マニフェスト、計量票の確認	
		・アスファルト配合認定書	
	⑦ 工事カルテ	・内容の確認	
	⑧ 総合施工計画書 施工計画書	・内容の確認	
・出来形の管理基準の設定確認			
⑨ 写真管理	・着工前現況、施工手順、隠ぺい部分、材料検収等の確認		
	・完成状況等の撮影の確認		
⑩ 各種試験成績表及び証明書等	・鋼材等の引張り及び曲げ試験		
	・コンクリート強度試験		
	・溶接部超音波探傷試験		
	・圧接部超音波探傷試験		
	・製品検査証明書		
	・各種保証書関係		
⑪ 工程表	・監督員の承認の確認		
⑫ 現場災害防止協議会	・一月に一度の開催 KY活動実施	新規入場者教育	
⑬ 工事進捗状況報告書	・予定と実施との関連		
⑭ 工事安全訓練(教育)	・一月に一度、4時間の開催	出面等の確認	
	・社内検査の実施の確認		
① 配管	・品質、規格、形状、寸法等の確認	現・写・承 ※	
	・材料リストの確認	承	
	・配管・継手の確認		
	・配管接合材及び接合状態の確認	現・写	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察

成：工場試験成績表・現地試験成績書

測：現地測定

承：承諾図・取扱説明書等

写：施工管理

工種	検査項目	検査内容	摘要	
一般共通事項 (つづき)	① 配管(つづき)	・配管の支持、固定の確認	〃・〃	
		・配管の位置、配列及び仕上げ状態の確認(空気溜り処置を含む)	〃・〃	
		・管の表示の確認	〃・〃	
		・貫通部の補修及び仕上げ状態	〃・〃	
		・防錆・塗装状態の確認	〃・〃	
		・水圧試験の確認	写	
		・管の洗浄の確認	〃	
		・その他必要事項	J I S 規格 日本水道協会規格等	
	② 弁類	・品質、規格、形状、寸法等の確認	現・写・承	
		・作動状態の確認	現	
		・漏れの有無	〃	
		・取付け位置の確認	現・写	
		・塗装状態の確認	〃・〃	
			・流れ方向の確認	現・写
・開閉表示札の有無			〃・〃	
・その他必要事項			J I S 規格 日本水道協会規格等	
③ 保温・塗装		・品質、規格、形状、寸法の確認	現・写・承	
		・保温の施工方法の確認	〃・〃・〃	
		・塗装種別及び回数(塗装膜厚)の確認	現・写・測	
		・仕上げ状態の確認	現・写	
		・保温及び塗装の有無	〃・〃	
		・その他必要事項		
2 機器設置工事		① ボイラー	・性能、機能等の確認	現・成・承
			・据付状態の確認	現・写・承
	・煙道の取付状態の確認		現・写	
	・熱管理計器取付の確認		〃・〃	
	・機器の調整及び試運転による確認		現・成・測	
	・安全装置等の作動の確認		現・成	
	・耐熱塗料の品質及び塗装の確認		現・写	
	・設置場所の確認		〃・〃	
	・付属品の確認		〃・〃	
	・その他必要事項		圧力容器検査済証	
	② タンク類	・性能、機能等の確認		
		・据付状態の確認		
		・漏水の有無		
		・仕上状態の確認(溶接、塗装等)		

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察

成：工場試験成績表・現地試験成績書

測：現地測定

承：承諾図・取扱説明書等

写：施工管理

工種	検査項目	検査内容	摘要
3 給排水設備工事	① 屋外給水設備	・埋設深さ及び矢板使用の確認	写
		・埋戻状態（道路復旧を含む）の確認	現・写
		・メーター、弁、ボックス等の位置及び据付状態の確認	〃・〃
		・地中埋設標、標示テープの確認	〃・〃
		・その他必要事項 給水装置工事	給水装置工事 検査完了通知書
	② 屋内給水設備	・スリーブの位置、口径、種類の確認	写
		・実管スリーブの材質、口径、長さ及び使用箇所の適否	〃
		・配管、配列、支持、仕上げ状態の確認	現・写
		・その他必要事項	
	③ 揚水設備	・自動運転の確認	現・成
		・サクシヨンカバーの有無	現・写
		・その他必要事項	
	④ 給湯設備	・性能、機能等の確認	現・成・承
		・管勾配の確認	現
		・温度調節弁等の機能の確認	現・承
		・作動状態の確認	〃・〃
		・排気筒の取付状態の確認	現・写
		・埋設管の処置の確認	〃・〃
		・その他必要事項	
	⑤ 消火設備	・性能、機能等の確認	現・成・承
		・消火栓ボックス等の取付状態及び位置の確認	現・承
		・放水試験及び放出試験の確認	消防用設備等 検査済証
		・自動運転の確認	現・成
		・サクシヨンカバーの有無	現・写
		・その他必要事項	認定証票「(財)日本 消防設備安全セン ター消防設備認定 委員会」
	⑥ 屋外排水設備	・埋設深さ及び矢板使用の確認	写
		・埋戻状態（道路復旧を含む）の確認	現・写
		・枺の位置及び据付状態の確認	〃・〃
・インバートの施工状態の確認		現	
・配管の勾配の確認		〃	
・漏水の有無		〃	
・その他必要事項		工事完了検査済証	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察

成：工場試験成績表・現地試験成績書

測：現地測定

承：承諾図・取扱説明書等

写：施工管理

工種	検査項目	検査内容	摘要
3 給排水設備工事	⑦ 屋内排水設備	・性能、機能等の確認	現・承
		・掃除口等の取付の確認	〃・〃
		・配管勾配の確認	現
		・通気管の取付の良否	〃
		・トラップの有無	〃
		・漏水の確認	〃
		・その他必要事項	
	⑧ 衛生器具設備	・性能、機能等の確認	現・承
		・取付状態及び位置の確認	〃・〃
		・作動状態の確認	現
		・水量の調節良否及び漏水の確認	〃
		・表示板の取付の有無	〃
		・その他必要事項	
	⑨ ガス設備	・性能、機能等の確認	現
		・器具の作動状態の確認	〃
		・気密試験の確認	写・成
		・その他必要事項 *ガス工事については、ガス会社 供給規定による責任施工	
	4 空気調和及び換気設備工事	① 機器類	・性能、機能等の確認
・設置及び取付の確認			現・写
・その他必要事項			
② ダクト及びダンパー類		・ダクト・フード類製作及び取付状態の確認	現・写
		・ダンパー類の取付位置及び作動状態の確認	〃・〃
		・吹出口、吸込口の材質の確認及び取付状態	現・承
		・消音内貼の施工状態の確認	現・写
		・その他必要事項	
③ 自動制御		・検出端の取付位置及びパイプボックス類のアース等確認	現・写
		・自動機器、制御弁等の試運転調整	現・測
		・制御盤の形状、寸法、取付状態の確認	現・写・承
		・配管、配線の規格及び施工状態の確認	現・写
		・その他必要事項	電気工事検査基準

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察

成：工場試験成績表・現地試験成績書

測：現地測定

承：承諾図・取扱説明書等

写：施工管理

工種	検査項目	検査内容	摘要
	④ 暖房設備	・放熱器、トラップの品質及び取付寸法	現・写・承
		・配管勾配の確認	現
		・温度調節弁等の機能の確認	現・成
		・作動状態の確認	現・承
		・その他必要事項	
5 プラ ント 工事	① 下水処理設備 焼却炉設備 その他設備 (一般事項)	・性能試験結果表と保証数値との照合による合否	
		・承諾図等による各機器仕様の確認	
		・各機器単独及び総合運転状態の確認	
		・機器、配管等については共通の検査基準を準用	
		・その他必要事項	
6 原 動 機 (デ イ ゼ ル 機 関)	① 材料検査	・クランク軸、ピストン、コネクティングロッド、シリンダーライナー、エンジンフレーム等の材料の良否	写・成・承
	② 寸法検査	・寸法計測表を提出させ確認	現・成・測
	③ 起動試験	・起動回数、圧力測定 4回（最低始動圧力の確認）	〃・〃・〃
		・無負荷運転	現・測
	④ 負荷試験	・工場検査 1/2 負荷で30分間運転 3/4 〃 4/4 負荷で1時間運転 11/10負荷で30分間運転	成
	⑤ 自動制御試験	・自動制御成績表の記載項目により操作運転して計測する。	現・成・測
	⑥ 空気槽の充填試験	・各圧力に対する所要時間の計測	〃・〃・〃
7 ポ ン プ	① 材料検査	・主要部材については材料試験、 その他はミルシート確認	写・成・承
	② 外観検査	・寸法の良否	現・成
		・鑄巣の有無、鑄肌の良否	〃・〃
	③ 水圧試験	・水漏れの有無	〃・〃
④ 機能検査	・バルブの操作により揚程を変化させ各計測器の読みにより水量を確認する。	〃・〃	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察
成：工場試験成績表・現地試験成績書
測：現地測定
承：承諾図・取扱説明書等
写：施工管理

工種	検 査 項 目	検 査 内 容	摘 要
8 ブ ロ ワ ー	① 材料検査	・ 主要部材については材料試験、 その他はミルシート確認	写・成・承
	② 外観検査	・ 寸法の良否	現・成
		・ 鑄巣の有無、鑄肌溶接の良否	〃・〃
	③ 機能検査	・ 吐出圧力、空気量等性能曲線の確	〃・〃
		・ 軸受温度、原動機の出力確認	〃・〃
・ バランス、振動、サージング 等の確認		〃・〃	
・ 水圧テスト	成		
9 弁 及 び 制 水 扉	① 材料検査	・ ミルシート確認	J I S 規格及び日水 協規格の弁は合格を 証明する試験成績書 等のある場合は検査 を省略。
	② 外観検査	・ 寸法の良否	現・成
		・ 鑄巣の有無、鑄肌の良否	〃・〃
	③ 水圧試験	・ バルブ本体の水漏れの有無	〃・〃
		・ バルブシート面の水漏れの有無	〃・〃
④ 機能検査	・ 弁体の円滑な動作、給脂油の良否	現	
10 減 速 機	① 材料検査	・ 材料の良否 主要部材については材料試験、 その他はミルシート確認	写・成・承
	② 外 観 検 査	・ 寸法の良否	現・成
		・ 鑄巣の有無、鑄肌の良否	〃・〃
		・ 付属機器取付の良否	現
	③ 機能検査	・ 軸受部温度上昇の有無	現・成
		・ 潤滑油、温度上昇の有無	〃・〃
・ 振動、騒音の有無		〃・〃	
11 ク レ ー ン 等	① 材料検査	・ 材質の良否 主要部は材料試験、主要溶接部は 非破壊検査、その他はミルシート 確認	写・成・承
		・ ワイヤロープの検査成績表確認	成
	② 外観検査	・ 各部寸法の良否、特に純径間 支点間距離	現・成・測
		・ 各部溶接部の良否	現・成
		・ 歯車嚙合の良否	〃・〃

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察
成：工場試験成績表・現地試験成績書
測：現地測定
承：承諾図・取扱説明書等
写：施工管理

工種	検査項目	検査内容	摘要
	③ 機能検査	・ 走行、横行、巻上、巻下の良否	現・成
		・ 巻上制限器の動作の良否	〃・〃
		・ 電磁制動機の動作の良否	〃・〃
	④ 5/4 過負荷試験	・ 機能検査と同要領により異状の有無	労基署のクレーン 検査証
	⑤ たわみ試験	・ 定格荷重においてスパンの1/800以内	成
12 防災 設備 工事	① 材料検査	・ ミルシート確認 チェーン等は破断試験	写・成・承
		② 外観検査	・ 主要寸法の良否
	③ 無負荷運転	・ 溶接部の良否	〃・〃
		・ ひずみ、たわみの有無	現
		・ ガス切断面仕上の有無	〃
		・ レーキ速度の良否	現・成
	④ 回転部、しゅう動部作動の良否	・ 給油装置、油量の確認	〃・〃
・ 軸受温度、異音騒音の確認		〃・〃	
① 外観検査		・ 寸法の良否	写・成・承
13 空気 圧縮 機	② 機能検査	・ 安全装置等の作動の確認	現・成
		・ 吐出圧力の良否	現・成
	・ 吐出空気量の良否	〃・〃	
	・ 振動、騒音の確認	〃・〃	
	・ 水冷式にあつては冷却水出入口 温度、水量の良否	〃・〃	
	・ 軸受温度、原動機の出力確認	〃・〃	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

現：現地観察

成：工場試験成績表・現地試験成績書

測：現地測定

承：承諾図・取扱説明書等

写：施工管理

別表第6 (第5条の2関係)

電気工事検査基準

工種	検査項目	検査内容	摘要
1 一般 共通 事項	①設計図面	・ 図面と現場との整合はよいか	
		・ 使用材料等の適否判定はよいか	
	②内訳書	・ 内訳数量と施工数量の対比	
		・ 設計変更時の数量の適否	
	③ 現場説明事項	・ 特記事項の確認	
		・ 内容の確認	
	④ 指示書、質疑書	・ 指示、処置事項の確認	
	⑤ 契約関係書類	・ 工事着手届、工程表の確認	
		・ 使用材料等の適否判定はよいか	
		・ 現場代理人、主任(監理)技術者届と現場技術者との確認	
		・ 施工体制台帳又は施工体系図の確認	
		・ 建退共等の確認	
	⑥ 産廃関係等	・ 発生材処理計画書及び報告書	
		・ 再生資源利用促進実施書	
・ 収集運搬業、処分業許可書			
・ 収集運搬、処分委託契約書			
・ マニフェスト、計量票の確認			
・ アスファルト配合認定書			
⑦ 工事カルテ	・ 内容の確認		
⑧ 総合施工計画書 施工計画書	・ 内容の確認		
	・ 出来形の管理基準の設定確認		
⑨ 写真管理	・ 着工前現況、施工手順、隠ぺい部分、材料検収等の確認		
	・ 完成状況等の撮影の確認		
⑩ 各種試験成績表及び証明書等	・ 鋼材等の引張り及び曲げ試験		
	・ コンクリート強度試験		
	・ 溶接部超音波探傷試験		
	・ 圧接部超音波探傷試験		
	・ 製品検査証明書		
	・ 各種保証書関係		
⑪ 工程表	・ 監督員の承認の確認		
⑫ 現場災害防止協議会	・ 一月に一度の開催 KY活動実施	新規入場者教育	
⑬ 工事進捗状況報告書	・ 予定と実施との関連		
⑭ 工事安全訓練(教育)	・ 一月に一度、4時間の開催	出面等の確認 写真確認	
	・ 社内検査の実施の確認		

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

成：工場試験成績表

測：現地測定

承：承認図・取扱説明書等

試：現地試験報告書

工種	検査項目	検査内容	摘要
2 配管・配線工事	① 配管	・種類、形状、寸法等の確認	
		・電線管の接続状態の確認	
		・配管及び支持間隔、取付状態の確認	
		・ボックス等の位置及び取付状態の確認	
		・管端口の処置の確認	
		・貫通部等の補修状態の確認	
		・防火区画等の貫通部の材料及び処理	
		・塗装の状態の確認	
		・特殊（火気・爆発性等）場所の施工の適否	
		・各場所接地工事の確認	
	② 配線	・種類、形状、色別、寸法等の確認	
		・布設方法の確認	
		・接続及びテーピング状態の確認	
		・支持方法及び支持間隔の確認	
		・高低圧及び他の工作物との離隔距離の確認	
		・特殊（火気・爆発性等）場所の施工の適否	
		・端末処理の確認 （資格者証、銘板）	
		・絶縁抵抗の測定、絶縁耐力	
	3 盤関係工事	① 盤・ボックス	・種類、形状、寸法、厚さ、数量の確認
・位置と取付、据付状態の確認			
・機構と外観及び塗装の確認			
・内部配線状態及び清掃の確認			
・盤及び内部機器の銘板の確認			
・内部機構の説明書の確認			承
・盤の性能確認試験			成・試
・各種接地工事の確認	〃・〃		
4 接地工事	① A. B. C. D 種	・種類、形状、寸法、数量の確認 確認	
		・埋設極及び位置の確認	
		・接地線の保護の確認	
		・埋設部分の埋戻状態の確認	
		・各接地の埋設表示の確認	
		・埋設深さ、転圧状況の確認	
		・接地抵抗の測定	測・試

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

成：工場試験成績表

測：現地測定

承：承認図・取扱説明書等

試：現地試験報告書

工種	検査項目	検査内容	摘要
5 電灯・コンセント設備工事	① 電灯 コンセント スイッチ その他	・種類、規格、形状、寸法、数量の確認	承
		・取付位置及び状態の確認	
		・配線と器具類との接続状態の確認	
		・点滅順序、極性の確認	
		・各種接地工事の確認	
6 非常用照明設備工事	①器具及び配線	・器具及び電線の種類の確認	承
		・停電時動作の確認	
		・照度の確認	試
7 動力設備工事	① 設備機器 (電動機、その他)	・型式、規格、容量、数量の確認	承
		・取付及び据付状態の確認	
		・運転状態(振動、騒音、過熱、安全性等)の確認	成・試
		・各種接地工事の確認	
8 発(変)電設備工事	① 配電盤・キュービクル	・種類、形状、寸法、厚さ、数量の確認	承
		・位置と取付及び据付状態の確認	
		・母線相互の離隔距離の確認	
		・配線状態、極性の確認	
		・施錠装置及び危険表示板等安全装置の確認	
		・絶縁及び耐圧試験	成・測・試
		・性能確認試験	〃・試
	② 遮断器	・型式、容量、数量の確認	承
		・取付及び据付状態の確認	
		・電路との接続状態の確認	
・作動状態の確認		試	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。
 成：工場試験成績表
 測：現地測定
 承：承認図・取扱説明書等
 試：現地試験報告書

工種	検 査 項 目	検 査 内 容	摘 要
8 発 (変) 電設備工事 つづき	③ 設備機器 (発電機、変圧器、コンデンサー、その他)	・型式、容量、数量の確認	承
		・取付及び据付状態の確認	
		・性能確認試験	成・試
		・運転状態(振動、騒音、安全性等)の確認	試
	④ 継電器、計器	・型式、動作能力、数量等の確認	承
		・取付、配線状態の確認	
・作動状態の確認		試	
⑤ 支持物	・種類、形状、寸法等の確認		
	・堅ろう性等の確認		
⑥ 接 地	・各種接地工事の確認		
9 構内配電設備工事	① 架空配線 (支持柱、配線、外灯等)	・種類、形状、寸法等の確認	
		・建柱状態(位置、径間、地上高等)の確認	
		・装柱状態(金具、支線等)の確認	
		・電線相互及び他の工作物との離隔距離の確認	
		・外灯柱は器具取付、塗装、点灯及び基礎の確認	
		・埋戻等の確認	
	② 地中配線 (管路、配線、ハンドホール等)	・種類、形状、寸法等の確認	
		・管路等の接続状態の確認	
		・管路埋設状態及び経路の確認	
		・埋設深さ、転圧、埋設シート	
③ 接 地	・各種接地工事の確認	試	
10 弱電設備工事	① 配管、配線、機器(アンテナ、増幅器、混合器、直列ユニット、スピーカー、インターホン、交換機、送受話器)	・種類、形状、寸法、系統、容量等の確認	承
		・取付位置及び据付状態の確認	
		・接続状態の確認	
		・性能確認試験	試
11 避雷針設備工事	① 突針、導線、接地極	・種類、形状、寸法等の確認	承
		・突針、導線の位置及び取付状態の確認	
		・導線の支持間隔の確認	
		・導線と他の工作物との離隔	
		・接地工事の確認	
		・接地極と他の工作物との離隔	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。

成：工場試験成績表

測：現地測定

承：承認図・取扱説明書等

試：現地試験報告書

工種	検査項目	検査内容	摘要
12 防災設備工事	① 配管、配線、機器（受信機、感知器、ベル、ランプ、発信機、起動押釦、ソレノイド）	・種類、形状、寸法、系統、容量等の確認	承
		・取付位置及び据付状態の確認	
		・接続状態の確認	
		・性能確認試験	成・試
13 昇降機設備工事	① エレベーター、小荷物専用昇降設備、その他	・種類、形状、寸法、容量、数量等の確認	承
		・性能試験の確認	成
		・運転状態の確認	
		・安全装置（リミットスイッチ、過速安全、スイッチ、非常停止緩衝装置、インターホン、防犯ベル等）の動作状態の確認	
		・塗装状態の確認	
		・昇降路の施工状態の確認	
		・外観の確認	

(注) 摘要欄の略字は次のとおりとする。
 成：工場試験成績表
 測：現地測定
 承：承認図・取扱説明書等
 試：現地試験報告書